



はがきでペン優秀作品

犬のさ^んぼ^んぎ^んぼ^んつ
てはだ^めか^わい^そ
うで^しよ^はん^せい
ザ^ルで^すよ[。]
三年 武居 知佐

小3 武居 知佐

のびのびと大きく書き全体のまとまりも良い。

我が家では年越しそ
ばを食^べな^がら^一年
の反^省会[。]僕^は大^いば
り[。]サ^ツカ^ーのレ^ギム^ラー
にな^った^から^らね[。]
一年 齋藤 優羽

中1 齋藤 優羽

全ての点画の最後まで集中して書き、美しい。

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当

金子榮風先生

よくに
ようやとうしあり

佐藤史織 幼年 2級

かくときやしせいやふでのかくどがただしいので、すべてのせんがふとくしつかりとかけ、もじのなかながれもみえる。

方位
四年二段 池田 めい

池田 めい 小4 2段

同じ方向の線の太さをうまく変えて書き成功している。画数の少ない二文字の中で、太くいきおいのある線がすばらしい。

規律ある行動
中二 石川七愛

石川七愛 中2 準6

楷書を書く時にもリズムが大切だと感じさせる作品。太くて強い線を、しっかりと止まっから書き始めたので特に良い。

くに
一ねん ながやらな

長屋蘭奈 小1 6級

大きなかまえでのびやかにかけました。名まえもふくめて、せんをかくスピードがちょうじよいので文字がとてもきれいだ。

明顔
五年 萩原 悠衣

萩原 悠衣 小5 準4

みんなが苦労した「顔」だが、とても整って美しい。「月」や「ひらがな」を太くして四文字をバランスよくきれいにまとめた。

規律ある行動
中三 中村 結香

中村 結香 中3 準7

太細の線を巧みに使い分けてうまく強弱をつけた。特に横画を細く書き、文字の中に白い部分が多く明るい作品となった。

手
二年こうとうあいり

厚東愛梨 小2 2級

一文字として少し大きいですが、ハネやハラ、線のはじまりなどをすべてでいねいに書けた。バランスもよくりっぱです。

集合
六年 齋藤 愛子

齋藤 愛子 小6 4段

左右のハライがのびやかに書けて美しい。最後までリズム良く書き進め、特に名前も一画ずつ心が込められ、輝いています。

か友おの
三年 西山真陽琉

西山真陽琉 小3 1級

「友」の形、線が特にすばらしい。四文字ともむずかしいかだが、大きさも場所もよく考えられ全体をうまくまとめた。

学級委員
中一 折原由菜

折原由菜 中1 準6

高い集中力を持ちながら書かれた姿が一点一画から想像できます。全くスキがなく四文字が整然と並び、線が澄んでいる。

十二月十二日締め切り

最優秀作品

金子高遠選評

